

提出 順番	No. 5	令和 3 年 8 月 26 日 午前・ 午後 5 時 03 分受領
----------	----------	---

令和 3 年 8 月 26 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議會議員 岡本 真利子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1 ナショナルサイクルルート「トカプチ400」について	<p>国が指定するナショナルサイクルルート「トカプチ400」が本年度初めて道内で選ばされました。ナショナルサイクルルートは「自転車観光」の推進による、新たな観光価値の創造や地域創生を目的に2019年に事業化され、①ルート設定②走行環境③受入環境④情報発信⑤取組体制の5項目で一定の評価基準をすべて満たすことにより指定を受けることができます。</p> <p>「トカプチ400」は帯広市を起終点に上士幌町から大樹町までの管内12市町村を8の字で結ぶ、延長403kmのルートで2017年に設定され三国峠、十勝平野、太平洋などの景観を望むことができ、本町もそのルートに含まれ道の駅忠類は休憩施設に指定されています。この「トカプチ400」のコースに含まれたことにより、幕別町のPRの絶好のチャンスと捉え、忠類地域観光の魅力発信をすべきと考え以下について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「トカプチ400」指定と町の関わりは。 ② 本町への受け入れ環境整備と今後の改善点は。 ③ 「トカプチ400」に伴う効果は。 ④ 今後の忠類地域の新たなPR等の取り組みは。

2 男性の育休・産休の促進について

男性が育児休業を取得しやすくなる制度を定めた「育児・介護休業法」の改正法が、2021年6月に国会で成立しました。2019年度「雇用均等基本調査」によると、取得率がわずか7.48%、しかも1週間内の短期間の取得が7割というのが男性の育児休業の現状です。

男性の育児休業の取得が進まない原因になっているのは、「男性は育休を取りづらい」など職場の風土の問題に加え、一度に長期間休業するのが難しかったり、育休中に収入が減ったりすることがハードルになっているようです。

改正法による「出生時育児休業(男性版産休)」が、来年10月に施行される予定です。そこで本町の男性職員の取得状況等について伺います。

- ① 本町として育児休業取得についての認識は。
- ② 男性職員の現在の取得率と今後の取得目標率は。
- ③ 育休取得を促進するための取り組みの考えは。
- ④ 「イクボス」促進の考えは。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。